

# マイナビ電子書籍・VOD比較

## 映画「海猿」の感想調査

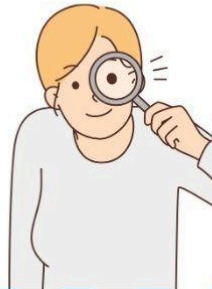


「海猿」の感想・評価を調査！



完全無料配信中！

5.0



Dさん:★★★★

主演である伊藤英明さんの肉体美が本当にすごいです。シリーズ通してなのですがどんどんムキムキになっていくので見ていてかなりときめくこと間違いなしです。個人的に人命救助がこんなにも格好良いんだということをこの映画で学んだ気持ちですね。

Fさん:★★★★★

海上保安官の中でも、ほとんどなることができない潜水士になるために、仲間たちと主に厳しい訓練を受け、少しずつ成長して自分が指示を出す立場にまでなっていく姿が、水難事故とその必死に助ける姿とともに感動的に描かれている映画だと思う。人間模様も毎回感動してしまう。

Wさん:★★★★★

「海猿」は、海上保安官たちの壮絶な訓練や救助活動がリアルに描かれており、アクションとドラマが絶妙に組み合わせられています。特に迫力あるシーンや人間ドラマに引き込まれることで、映画の世界に深く没入できます。海の厳しさと、仲間との絆が描かれたストーリーは感動的で、観ると熱い気持ちになれる作品です。

Tさん:★★★★★

海猿は、1話1話に感動や命の大切さを学べるので毎回絶対泣いてしまいます。海上自衛隊なんて、いつ亡くなってもおかしくないけどそれを支えている人がいるって思うと、奥さんも毎日辛いと思うけど頑張って笑顔で送り届けるんだなと感

じたら、自分はまだ序の口だと思えて色々頑張れるから海猿をみて良かったと思います。命の大切さを改めて実感できるドラマだと思います。

**Yさん: ★★★**

どんなに過酷な救難事故でも、主人公の仙崎大輔は、必ず要救助者を助けて生還するって展開になるとわかっているんだけど、見入ってしまうストーリー展開や、バディや仲間とのやりとりが好き。奥さんの環菜ちゃんや子供を大切にしている主人公にも惹かれる。

**Tさん: ★★★**

海猿のドラマがスケールアップして映画になった感じです。いつも起きてします海難事故のシーンは手に汗にぎりました。いつも事故から誰も救われると思

**Kさん: ★★★★★**

映像にもすごい臨場感を感じた。普段見ることのできない海上保安官の仕事ぶりや救出シーンはとても感動した。

自身も潜水士の資格を持っており、一時期海上保安庁に入ることを目標にしていたが、いまの若い世代にぜひ見てもらって、希望者が増えるといいと思う。

人の命を第一優先にすることはもちろんだが、二次災害も防がなければいけないという葛藤も見え、自然の怖さに畏敬の念を感じた作品。

**Hさん: ★★★★★**

伊藤英明かっこいいですよ私は中村トオルさんが大好きでしたがこの二人が大好きです二人がいたら幸せだなっと思いまた海猿は全部見てないけど観たいし今度は泣かないようにしたいです主題歌の伊藤由奈の歌いいですよあの歌は何度聞いても泣けてきます大好きです自分が結婚した時も聞きたい歌です

**Sさん: ★★★★★**

映像がとてもリアルで、緊張感が高くスリル満点のストーリーがよかった。また本当にある職業なのでごく尊敬ができるし私たちもいつその場面に出くわすかもわからないので、想像がしやすい内容だと思った。たまにある恋愛模様もよかった。

**Aさん: ★★★★★**

配役が皆どの方もぴったりで、ストーリーもよく、キュンとする場面も多く、好きな映画の一つです。加藤あいさんがめちゃくちゃ可愛くて役にも合っていました！現実的な面もしっかり描いていて、理想では終わらないリアルな姿が見れて奥深い映画だと思います

**Pさん：★★★★★**

船が沈黙してしまうシーンが、とても迫力がありません。

乗客のみんなを命がけで救い出す所が、凄かったです。

出てくる俳優さんの演技力が、かっこよかったです。

花嫁衣装も、美しかったです。

愛するために戦い所も印象的でした

**Cさん：★★★★★**

主人公の潜水士という職業を通して、海難事故が起きたときの恐ろしさや救助の大変さが描かれているのが、ドラマ同様に映画も引き込まれるし、伊藤英明さんが毎回苦しい場面でも頑張っている姿が、本当にかっこよくて、カンナが惚れるのも分かる

**Kさん：★★★★★**

この映画を通じて、海上保安官の凄さとカッコ良さを知りました。人を助けるためにどれだけ厳しい訓練をやらなければならないのか、どれだけ強靭な精神力が必要なかがリアルに描かれていて、自分には絶対できないだろうなと思いました。そこに仲間との友情と恋人とのラブストーリーが入ることで、より物語に深みが出ているところも良かったです。

**Eさん：★★★★★**

主人公の仙崎大輔が、海難救助の現場で仲間とともに命を懸けて人命を救う姿にとっても感動しました。特に、困難な状況に立ち向かう彼らの絆や、成長していく姿が描かれており、勇気と希望をもらいました。リアルな救助シーンや、緊迫感あるストーリー展開にとっても引き込まれました、号泣でした

**Qさん：★★★★★**

原作のコミック時代からファンで、ドラマ・映画と全作観てきました。

海上保安庁の中でも人命救助のエキスパートだけが選ばれる潜水士をバディと目指すヒーロー型ストーリーです。

訓練の過酷さはスクリーンで観るとより一層伝わってきます。

伊藤英明さんと伊藤淳史さんの凸凹バディもイメージぴったり、配役も演技も最高です。

**Jさん：★★★★★**

私は「海猿」の映画シリーズの中で最高傑作だと思います。一番の魅力は海上保安庁の保安官が最高にかっこよく描かれているところです。保安官はバディを組み任務を行います。そのため二人の友情と絆がこの映画のテーマにもつながります。そこをドラマティックに描かれているのでとても感動します。仕事、青春、恋愛などの色々な要素を楽しめる名作だと思います。

**Tさん：★★★★★**

主演の伊藤英明さんを始め、全てのキャストさんたちが凄まじい訓練を経て本物の「海猿」になるべく挑んだ、その熱量が溢れてくる映画です。特に一作目で仙崎（伊藤英明）とともに戦っていた同期には斎藤工さんや深水元基さん、青木崇高さんなど、現在第一線で活躍されているキャストさんがずらり。そのラインナップの豪華さに圧倒されます。若い彼らを見るのも楽しいです。

**Tさん：★★★★★**

長きにわたるシリーズの原点でもあり、伊藤英明さんが仙崎として広く世に知られることになった作品です。ままたまらなかつた人生をリセットして命がけで任務に立ち向かうこと、そして大切な人との出会いと、恋愛。熱くてどこかほろ苦い、青春映画の全てが詰まっているかのようなお仕事ドラマでした。毎年、夏になると見直したくなりますね。

**Sさん：★★★★★**

映画で始まりドラマシリーズ、そしてまた最後に映画と全部見ました。今でも大好きな作品です。主演の伊藤英明さんが海上保安庁の潜水士としてたくさんの経験を経て最後の映画では素晴らしく成長されていたと思います。ドキドキハラハラの展開で最後の映画では転覆していく船から脱出するのは無理なんじゃないかと思いました。まだまだ続きが見たかったけど、あれで終わりだったのが残念です。

**Kさん：★★★★★**

伊藤英明と伊藤淳史には、毎回毎回困難な海難事故の人命救助に体をはってもらい、本当にご苦労様と頭が下がる思いです。もう少し現実的な漁船の事故とか沈没の乗組員の捜索とかもあっていいのでは？と思います。これはあくまでドラマですが、実際の隊員の皆さんも同じような困難に立ち向かっておられるのかと思うと大変な仕事だとつくづく思います。

**Fさん：★★★★★**

海上保安庁とはどんなところか？というのがすごく分かった映画でした。多少はオーバーな箇所がありますが、だいたいこんなところなんだなって厳しさがわかる話でした。若かったらもしかしたら目指していたかもしれません

**Tさん：★★★★★**

すごく良かったと思います。ドラマも大好きでよくみていました。伊藤英明さんと加藤あいさんがとてもはまり役で良かったと思います。とくに後半がスリルがあったと思いました。映画は映像もきれいでした。感動的なストーリーだと思います。

**Yさん:★★★★★**

ストーリーもさることながら、出演俳優陣が素晴らしかったです。主演の伊藤英明さんは、こちらの映画を拝見するまではあまり存じ上げていませんでしたが、熱血で正義感溢れるこちらの役柄にまさにピッタリの配役で、一気にファンになってしまいました。海上自衛隊という今まで取り上げられてこなかった仕事内容もとても興味深く、最後まで目が離せない展開でした。

**Cさん:★★★★★**

親子ともども大好きでよく母と一緒に見てました。ハラハラドキドキするシーンが多い(割とずっと)ですが、その中での人間関係だったりクライマックスシーンのカッコよさだったり見どころがたくさんです。また、臨場感がすごく見終わった後は私まで達成感を感じてます。笑

**Hさん:★★★**

結論からお話すると、「映画の海猿」はいまいちでした。海猿が大好きで「原作」をとことん見ました。しかし、映画が出るたびに海猿への愛情は薄れていきました。

その理由をお話します。CGが多すぎますね。CGをたくさん使うと、演出として見栄えは良いです。しかし、リアルさにかけて、作られた世界観が見え隠れする度に、現実に戻され、のめりこめなくなりました。物語や人生は素晴らしいと思いますがね。

**Kさん:★★★**

単なるアクション映画ではなく、命の尊さや、人間の強さ、そして仲間との絆といった普遍的なテーマを描いた作品です。それぞれの隊員が抱える過去や葛藤、そして成長していく姿も丁寧に描かれていて、人間ドラマとしても非常に面白いです。

**Mさん:★★★★★**

潜水士を目指す訓練生達の熱い情熱と友情と恋の話です。海猿シリーズは全ての作品が熱く燃える展開で盛り上げてくれますが本作はその中でも特に直球勝負な印象でした。ベタな展開が多い気もしますがしっかり笑えて泣けて熱くなれます。伊藤英明さんは仙崎大輔がほんとはまり役でしたね。主題歌Open Armsも作品にぴったりでした。

**Hさん:★★★★★**

主演の肉体美が素晴らしいです。

もちろん、身体を作って作品に臨んだらしく、そういった努力が見えるところがまた素晴らしいなと感じました。

内容的にも男臭さが見えるし楽しめました。

反面、落ちこぼれる人もいて厳しいんだろうなとも感じました。

**Yさん：★★★★**

海上保安官の厳しい訓練と救助活動を描いたドラマで、リアルな海上救助のシーンが魅力です。主演の伊藤英明さんが演じる主人公の成長や仲間との絆が感動的で、緊張感あふれる場面と心温まるストーリーが見事に融合しています。ドラマは迫力のあるアクションと深い人間ドラマを巧みに組み合わせ、観る者に強い印象を残します。海の厳しさと仲間の大切さを感じさせる作品です。

**Aさん：★★★★★**

この映画を機に海上保安庁を目指す人が増えそうな映画。

人のために水難の全てを託され全うする姿は熱かった！

共演者も男の中の漢って感じの人選なので少し現実味があるように見れた。

同僚とのやりとりや、患者とのやりとりがとても考えさせられた。